

JX エネルギー株式会社大分製油所

JX エネルギー株式会社大分製油所を訪問して、長時間労働削減や年休取得促進の取り組み、女性の活躍推進等についてご説明をいただきました。



④ 松栄大分製油所長へ南保大分労働局長から要請書をお渡ししました。

- * 社員数：314人（男性 290人、女性 24人…2016年7月1日現在）
- * 事業内容：石油製品（ガソリン・灯油・軽油等）の精製、石油化学製品の製造、電気供給

■ 日時：平成28年7月19日（火）

■ 訪問者：大分労働局長 南保 昌孝
大分労働局 雇用環境・均等室
雇用環境改善・均等推進監理官 吉野 栄次

- 面談者：大分製油所長
大分製油所副所長
大分製油所
総務グループマネージャー
- 松榮 英也 氏
田村 晃一 氏
伊藤 和弘 氏

■ 説明いただいた内容

● 長時間労働削減や年休取得促進の取り組み等

(1) 長時間労働削減

- ・毎週水曜日を“ノー残業デー”とし、朝、昼、夕方に各グループ輪番制で社内放送を実施

(2) 年休取得促進

- ・1年間のうち“第1連続休暇”（連続5日の年休）と“第2連続休暇”（連続3日の年休）を設け年休取得を促進
- ・年休取得奨励日を2日間設定
（2016年度：5月2日（月）、10月28日（金））

(3) 意識改革

- ・各管理者がマネジメント力を発揮することが重要であり、働き方の見直しに関する所長メッセージを社員へ発信

● 多様な働き方の導入

(1) フレックスタイム制度

- ・コアタイムを10:00~12:00及び13:00~15:00で設定し、労働者自身が出社・退社時間の決定可

(2) 短時間労働制度

- ・6.5H、6H、5.5H コースから選択可



● 女性の活躍推進

- (1) 社長から全社員へメッセージ発信（2015年7月）
 - ・男性中心の企業風土を変えていく目的
- (2) すべての女性社員へヒアリング実施
 - ・お手洗の改善など対応
- (3) 女性社員の企画・立案による研修会等の実施
- (4) 職場配置転換の検討
- (5) 積極的な女性社員の採用・配置



● 両立支援対策

- (1) 育児休業制度
 - ・2歳に達する日までを限度（男性の取得実績あり）
- (2) 特休制度
 - ・看護休暇、養育休暇、出産休暇（男性の取得実績あり）

<労働局よりひとこと>

人事管理等の状況を詳しくお聞きしました。

長時間労働削減や年休取得促進をはじめ、ワーク・ライフ・バランスや女性が活躍できる環境の実現に向けた「働き方改革」が、組織として着実に進んでいる状況がうかがえました。

特に印象的なのは、松栄所長がこれらの取組においては“トップダウンの必要性”を強く意識されている点で、管理職のマネジメント力の発揮と併せて、組織的な取り組みが進んでいる大きな要因と思われます。